



\*本説明書に記載されているすべての内容と機能や規格について、メーカーは変更する権利を持ち、別に知らせない  
\*本説明書に記載されている全ての内容と機能規格は実物を基準とする

### 安全上のご注意

1. 本製品の内部は高電圧回路が組み込まれています。感電やショートによる火災などの可能性がございますので、絶対に分解しないでください
2. 本製品をエアソフトガンや水弾銃へ装着する際に、銃口の向きに注意してください。目は絶対に銃口を直視しないでください。※誤発射で目に当たると、一時的、もしくは永久的な傷害を与える可能性があります。
3. 本製品のバッテリーについて、長期間使用しない時はしままで満充電してください。目安として必ず2ヶ月は1回 充電を行なってください。なお、2ヶ月以上充電をせず保管によるバッテリーの過放電による寿命の短縮、故障は保証期間内でも保証適用外とさせていただきます。
4. 本製品使用時、以下の弾をご使用ください。エアソフトガンは、必ず緑色の蓄光BB弾をご使用ください。水弾銃は、緑色の蓄光水弾をご使用ください。  
※赤色の蓄光弾は使用できません

### 本体及び内容品について



### 本製品の特徴について

1. Predator MKIIIの中でBlaster Mモジュールがあり、主な特徴が銃火(マズルフラッシュ)を模擬することです。銃火の効果は水煙や気化ガスの濃さ次第です。水煙や気化ガスの濃さが高ければ高いほど、模擬の効果が良いです。
2. 三つのモードがある: 銃火トレーサーモード、銃火モード、トレーサーモード
3. スマート節電: Predator MKIIIは5分以上に移動がないとオートスリープ状態になります。その機能でOFFになった状態から再度移動するとONになり、待機状態に戻ります。
4. 水弾銃やエアソフトガン使用できます。

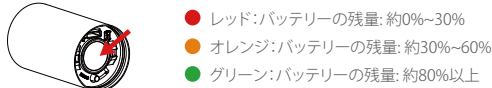
### Blaster Mの使用と操作方法

#### 充電について

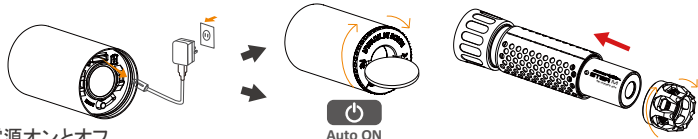
1. Blaster Mのバッテリーの寿命と最大効率を發揮させるには、購入した後また初回使用前の充電は、必ず3時間以上おこなってください。



2. 充電中のLEDランプは点滅表示して、完成時ランプが消え、充電完了します。充電中にLED表示とバッテリーの残量について



3. Blaster Mが充電完了後、マイクロUSBケーブルを取り外し、銃口蓋を時計方向にしっかりと施錠することで、電源自動「ON」になります



#### 電源オンとオフ

1. 電源ボタンを押した後、ブザーが「ピー」(1秒)が鳴り、即電源「ON」になります。スリープ状態で振りが検出すると、電源も「ON」になります。(図1)
2. 電源オフ: 電源ボタンを再押し後、ブザーが「ピーピーピー」(3つの声)が鳴り、即電源「オフ」になります。この場合、振りの検出機能もオフになり、電源を振りでオンにすることが出来なくなります。
3. オートスリープ: Blaster Mを約5分間以上放置すると、自動的にスリープ状態になります。振動を検知すると待機状態に戻ります。(図2)



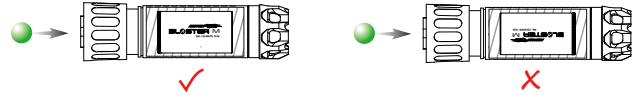
4. バッテリーの低電力による自動電源オフとは、バッテリーの残量が少なくなった時、電源LED表示ランプが急速赤色数回点滅後、電源が自動OFFになり、マズルフラッシュLEDが3回に点滅します

### 本製品の使用と操作方法

1. 本体及び内容品について



2. Blaster Mをサイレンサーに置く時は、置き方向が誤ったトレーサーが発光の機能がないになるので、ご注意ください

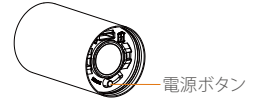


### 自己診断テスト

1. 自己診断テストをする前に、Blaster Mを1時間以上充電してください。
2. 電源オフ状態に電源ボタンを6秒ほど押し続ける、Blaster Mは自己診断テストを行います。テストのうちに、UVのLEDと銃火LEDが順番に点滅します。テストが完了した時は、商品が正常の場合に、電源表示ランプがグリーンに点灯して、異常があると、電源表示ランプがレッドに点灯します。
3. 異常が起こる場合、裏面に汚れがないかをご確認ください。汚れがなく或いは清潔した後、自己診断テストをもう一度行ってください。

### 機能モード

1. 機能モードについて: 電源オンの時、下記の音が鳴るまで電源ボタンを押し下げます。



- ※ マズルフラッシュと蓄光弾モード: 「ピー」(1つの声)が鳴ると、ボタンを離れた後、モード設定が完了します。
- ※ マズルフラッシュモード: 「ピーピー」(2つの声)が鳴ると、タンを離れた後、モード設定が完了します。
- ※ 蓄光弾モード: 「ピーピーピー」(3つの声)が鳴ると、タンを離れた後、モード設定が完了します。

ご注意: 電子回路があるために、電源ボタンを強く押さないでください

### LEDと音の信号について

LED表示/音の回数	アイコン	モードと状態
「ピー」1回(1秒)/LED表示 ●グリーン		電源オン
LED表示ランプがレッドになって、銃火LEDが3回に点滅する。		バッテリーの残量が低すぎた、自動スリープをする
充電中、LED表示が ●レッド		バッテリーの残量: 約0%~30%
充電中、LED表示が ●オレンジ		バッテリーの残量: 約30%~60%
充電中、LED表示が ●グリーン		バッテリーの残量: 約80%以上
充電中、LED表示の ●グリーンが消えた		充電完了
電源オフ状態に電源ボタンを6秒ほど押し続けて、銃火LEDが3回に点滅する。		自己診断テストをする
自己診断テストの後、LED表示 ●グリーン/「ピー」ブザー音が1秒間鳴る		結果: 正常
自己診断テストの後、LED表示 ●レッド/「ビ、ビ、ビ」ブザー音が鳴る。		結果: 異常

### 本製品の仕様

- ※ グリーン蓄光BB弾、またはグリーン蓄光水弾対応できます。
- ※ 秒間35発感知可能
- ※ 充電式内蔵リチウムバッテリー(約2.5時間充電)
- ※ フル充電で:

機能モード	最大発射可能弾数
蓄光弾	24000
銃火蓄光弾	12000
銃火	12000

- ※ 電源とバッテリーのLED表示ランプ

- ※ FCC, CE, ROHS認可

※

	直径	全長	重量
Predator MKIII	42mm	139.3mm	255g
Blaster M	30mm	54mm	31g

### 保証に関する注意事項

1. 本製品のメーカー保証は、正常な使用で購入日から12か月間或いは工場出荷日から15か月間です。
2. 外力の衝撃などに及ぶ弊社の説明や本取扱説明書に記載された通りに使用されなかった場合は、保証期間内でも保証の適用外とさせていただきます。
3. 本製品は、前蓋をしっかりと施錠する条件下に防水の等級はIP64です。本取扱説明書に記載された通りに使用されず、液体の侵入による内部の破損は、保証期間内でも保証の適用外とさせていただきます。